



平成27年度 地域行政懇談会 ご意見に対する 市の取り組みについて

問合せ 行政課 (☎983-2615)

平成27年7月から8月にかけて『地域行政懇談会』を自治会連合会の6地区を単位として計6回開催しました。これは、少子高齢化など今後想定される中長期的課題に対応するため、市民と情報を共有し、解決策について知恵を出し合ったものです。この会で参加者からいただいた意見や提案に対する市の取り組み状況を紹介します。

テーマ 健康施策の向上～みんなが健康 づくりに取り組むためには～

●特定健診に行ったときに、どのような運動をしたらよいかなどアドバイスをしたらどうか。

⇒特定健診の結果は医師から直接受け取ることであり、運動などを含めた生活習慣のアドバイスを医師から受けられるよう、説明会で伝えていきます。

●平均寿命と健康寿命との差が大きいと、その間に病気になるリスクが大きくなるといったような、マイナスの情報を流す取り組みも必要ではないか。

⇒講座や教室などで、より理解をしていただく方法の一つとして活用していきます。

●ジョギングやウォーキングイベントの際に、源兵衛川や楽寿園を利用した認定コースをつくったらどうか。楽寿園については、イベント時の時間帯を無料化してはどうか。

⇒平成27年度に楽寿園、源兵衛川を使ったノルディックウォーキングコースの認定を取得する予定です。そのコースを利用したイベントも計画しており、参加者の楽寿園入園料が無料になるように検討していきます。

●女性の方が太極拳をやっている姿や、町内の長寿会がグラウンドゴルフをやっている姿を見かける。自分は、出掛けるときは、歩くようにしている。歩くことは誰でもできるし、お金もかからないので良いと思う。

⇒歩きたくなるまちづくり、歩くことによる健康づくりを三島市では推奨しており、これからも周知して広げていきます。



▲ノルディックウォーキング

テーマ 人口減少対策～子育てしやすい 環境づくりのためには～

●三島市は沿岸部と違い、地震の津波などに対して安全だと思ふ。安全であるということをもっとアピールしていいのではないか。

⇒市のホームページに移住者専用ページを作成し、PRします。大地震や風水害に対する準備・行動など市民がとるべき対応および市で実施している施策について、研修会、出前講座、広報紙などで啓発していきます。

●若い人に三島に移住してもらうには、住まいの確保が大事である。市内には空家があるので、空家を有効活用し、少額での住まいの提供や、補助金を出すなど支援策を進めていくとよいと思う。

⇒売買される中古住宅の状態を診断し、情報を提供することで、購入を希望する人に安心感を持っていただき、流通を促進させることで空家の有効活用を図ります。また、県外や市外から移住する若い世帯に対して、住宅を取得するための支援を検討しています。

●若者の立場で、未婚の人が結婚して三島だから住み続けたいと思うようなストーリーを、示した方が良い。特に若者に対するイメージの植え付けをしっかりしてほしい。

⇒平成27年度新規事業として、三島出身で就職を控えている若者を中心に、「三島で暮らすこと、子育てをすること」の魅力や充実感を、効果的な情報発信とプロモーション活動により伝える「UJターン促進事業」を展開しています。



▲フードフェスティバル

地域行政懇談会のご意見の詳細は市ホームページでも公開しています。

災害 ～自らの地域はみんなで守ろう～自主防災組織の活動

1月17日(日)は「防災とボランティアの日」、1月15日(金)～21日(木)は「防災とボランティア週間」です。この機会に、災害におけるボランティア活動や自主的な防災活動への認識を深め、災害への備えについて考えてみませんか。

問合せ 危機管理課 (☎983-2650)

各地域（各自治会）に自主防災組織があり、皆さんも自主防災組織の一員です

●自分でできることをチェック

- 建物の耐震化
- 7日間分の水・食料物品の備蓄
- 家具の固定
- 非常持出袋

●自主防災組織の活動

地震発生後に自主防災組織で行う活動を時系列に沿って、確認しましょう。地域で行う活動とともに避難所開設時には、避難所の運営も大切な活動となります。

～地震発生後の行動をチェック～

地震発生直後

- 初期消火活動
- 住民の安否確認
- 避難誘導
- 救出・救助活動
- 医療救護活動
- 地域内の被害情報収集
- 災害対策本部への支援要請

数時間～3日経過後

- トイレの確保
- 役割分担の見直し
- 炊き出し
- 地域内の警備・見回りや防犯
- 生活情報の収集や住民への周知
- 必要に応じて物資の調達、配給

避難所運営について

- 避難所を開設し、発災1時間後を目安に開始
- 避難所運営組織による運営開始

防災講座で防災力をアップしましょう

●第3回ママが楽しく学ぶ防災講座

～サバイバルご飯にチャレンジ～

とき 1月16日(土)午前10時30分～午後1時

ところ 生涯学習センター5階料理講習室※無料

内容 非常食を調理、クイズで身近な防災を学ぶ

対象・定員 小学生以下の子どもがいる保護者

(子ども同伴可)・30人※応募多数時は抽選

申込み・問合せ 1月12日(火)までに、電話、FAX、または電子メールで、子ども同伴の場合は、子どもの年齢と性別を記載し、危機管理課 (☎983-2650、FAX981-7720、✉kiki@city.mishima.shizuoka.jp) へ。

●自分の地域の指定避難所を確認

避難所	避難対象自治会名
東小学校	大社町・東本町1丁目・東本町2丁目・日の出町・東町・南二日町(伊豆箱根線路東側)・大宮町2丁目・川原ケ谷・雪沢
西小学校	加屋町・清住町・三好町・西本町・栄町・西若町・緑町・南町・広小路町・泉町・寿町・本町大中島・本町小中島
南小学校	南本町御殿・南本町高台・北田町仙台・北田町・中田町北・中田町南・南田町・富田町・かわせみ・南本町新御殿・南二日町(伊豆箱根線路西側)
北小学校	文教町1丁目・合同宿舎文教住宅・幸町・幸原町・サステージ町田
錦田小学校	小山中島・小山・谷田・御門・竹倉・玉沢・谷田城の内・東富士見・西富士見・並木・柳郷地・ヴァンヴェール遺伝坂・柳郷地市営住宅・市営谷田住宅
向山小学校	夏梅木・中・錦が丘・北沢
山田小学校	若松町・西旭ヶ丘・青葉台・山田・旭ヶ丘・山田住宅
坂小学校	台崎・元山中・市山新田・三ツ谷・笹原・山中・箱根坂・玉沢(奥山)
徳倉小学校	徳倉第1・徳倉第2・徳倉第3・徳倉第4
沢地小学校	富士ビレッジ・沢地・千枚原・光ヶ丘1丁目・光ヶ丘3丁目・光ヶ丘県営住宅・光ヶ丘市営住宅・富士見台
北上小学校	萩・徳倉第5・徳倉第6・エンゼルハイム芙蓉台
佐野小学校	佐野・見晴台
中郷小学校	梅名・中島・八反畑・鶴喰
長伏小学校	長伏・御園
錦田中学校	押切・桜ヶ丘・遺伝研・愛宕・緑ヶ丘・塚原・阿部野・塚の台・小山台・塚原台・シャリエ三島松が丘・松が丘・塚原下原
南中学校	青木・新谷・玉川・平田・藤代町・モナーク三島・ウィスティリア三島青木
北中学校	文教町西・加茂川町1区・加茂川町2区・シャルマンコーポ・壱町田1丁目・壱町田2丁目・県営壱町田やまがみ団地・東壱町田・シャリエ三島壱町田・かわせみタウン壱町田
北上中学校	芙蓉台
中郷中学校	大場(伊豆箱根線路西側)・多呂
中郷西中学校	松本・安久
山田中学校	加茂・市営加茂住宅・小沢・初音台・三恵台・初音
三島北高等学校	芝本町・一番町・中央町・中央町2区・文教町2丁目・大宮町1丁目・大宮町3丁目・文教町東岩崎
三島南高等学校	大場(伊豆箱根線路東側)・三島パサディナ・東大場
三島長陵高等学校	JR新幹線滞留旅客
楽寿園(広域避難地)	滞留客、観光客および楽寿園内外の人